

白州保育園・西部こども園施設整備について

1 第1回、第2回で意見集約された内容

●建設場所・工法

- ① 土砂災害区域に指定されていない場所を基本とし、安全性、避難や送迎をする際学校に近いことを設置場所の要件とすることから、現在の位置を希望する。
- ② 現施設は老朽化が激しく、大規模改修を行う際は修繕箇所が多く、改修規模が大きくなることが想定される。建物の築年数や安全性を考慮し、建て替えを希望する。
- ③ 現在の位置に建て替えを行う際は、建設期間中の保育環境を整えるために、仮設園舎ではなく本園舎の建て替えができるよう、周辺土地を買収し、敷地の確保を希望する。
- ④ その他検討課題について
 - ・現在の園舎には廊下部分（テラス）がなく、保育をするうえで不便であるため、解消を希望する。
 - ・プールの建設や駐車場の確保を希望する。

2 その他の整備方針

○保育目標と基本方針

子どもの未来を拓くまち—北杜 「水と緑と太陽の恵みを子どもたちに」

<教育・保育目標>

- 1) 健康で明るい子ども
- 2) 自分で考え進んで行動する子ども
- 3) 心やさしく思いやりのある子ども

〈基本方針・4つの柱〉

1) 安全・安心な保育園

良好な環境を確保するとともに、バリアフリー対策・耐震性・防犯・安全性に優れた施設整備を行います。

2) 過ごしやすい環境の保育園

子どもたちが楽しく遊び、いきいきと生活できるように、保育環境に配慮した施設づくりを行います。

3) 環境に配慮した保育園

通風・採光など地域固有の自然エネルギーを利用し、環境にやさしい施設づくりを行います。

4) 地域との交流に配慮した保育園

地域とともに育てる保育園づくりとして、学びや遊びを通して園児・保護者・地域が交流し、拠点となる施設づくりを行います。

〈施設概要〉

- 園舎 概ね800～1000㎡（定員75名程度）
- 構造 鉄骨造 平屋建て
- 園庭（遊具含む） 概ね1000～1200㎡
- 外構（駐車場） 概ね800㎡（30～40台を想定）
- プール 鉄骨造 平屋建て、約150㎡
- その他 園の雰囲気づくりや、保育を行ううえでの安全性や利便性について、従事している保育士等の意見を取り入れる。

3 費用について（いずみ保育園建設及び解体費用を参考）

1 〈用地買収が可能な場合〉

- ・用地買収 周辺土地（地目：田）4500㎡程度を購入した場合
約24,750千円（5,500円/㎡）①

※単価については、周辺地域の過去の不動産鑑定評価額を参考とした

- ・建設費用（造成含む） 約520,000千円（800～1000㎡を想定）②
- ・解体費用（現園舎） 約50,000千円 ③

合計（①+②+③） 594,750千円

2 <用地買収が不可能な場合>

- ・仮設園舎 約100,000千円(800~1000m²を想定) ①
- ・解体費用(現園舎) 約50,000千円 ②
- ・建設費用 約430,000千円(800~1000m²を想定) ③

合計(①+②+③) 580,000千円

4 運営について

北杜市立保育園は現在、市直営で運営を行っている。現在、様々な分野で民間活力の活用が図られており、保育園も同様に民営化が進んでいる。

本市でも、近隣自治体の事例を研究し、市直営及び民営化(指定管理者制度含む)の検討を行う。

5 整備計画(スケジュール)について

年度	用地取得あり	用地取得なし
令和3年度	・建設検討の方針決定	・建設検討の方針決定
令和4年度	・収用事業認定 ・用地買収	・仮設園舎用地決定 ・仮設園舎設計
令和5年度	・園舎建設実施設計	・仮設園舎工事 ・園舎建設工事実施設計 ・現園舎解体工事実施設計
令和6年度	・建設工事	・解体工事 ・建設工事
令和7年度	4月開園	10月開園

※スケジュールは現在の予定であり、状況により変更することがあります。